

令和六年度前期選抜学力検査

国語

(十時～十時四十五分、四十五分間)

問題用紙

- 意**
- 一、「開始」の合図あいずがあるまで開いてはいけません。
 - 二、答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
 - 三、問題は、**1** から **3** までで、八ページにわたって印刷してあります。

なお、問題用紙のほかに**別紙**があります。

- 注**
- 四、「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄らんに**受検番号**を書きなさい。
 - 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
 - 六、「終了」しゅうりょうの合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1

次の(一)～(七)の各問いに答えなさい。(十八点)

(一) 次の①～⑥の文の傍線部分について、漢字は読みをひらがなで書き、ひらがなは漢字に直しなさい。

- ① 巖いかな秀ふん囲い気に包まれる。 ② 父は小舟こぶねを操る。
④ 説明を図解でおぎなう。 ⑤ 意見に対するさんさんびを問う。 ⑥ 愉た快くな一日を過ごした。
③ 姉が外国にいいじゅうする。

(二) 次の①、②の四字熟語の傍線部分の漢字として最も適当なものを、それぞれあとのア～エから一つずつ選び、その記号を書きなさい。

- ① 大器だいばん成せい (意味：すぐれた才能や器量のある人は、人よりおくれて大成するということ。)

ア、万 イ、晩 ウ、番 エ、盤

- ② 五里ごむち (意味：物事の判断にまよい、見込みみこみや方針が全く立たないこと。)

ア、務 イ、夢 ウ、無 エ、霧

(三) 次の①、②の文の傍線部分と用法・はたらきが同じものはどれか。それぞれあとのア～エから最も適当なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

- ① 今日けふは学校の創立記念日だ。

ア、この時計は弟のだ。
ウ、皆眠みなねむっていて家の中は静かだ。

イ、その本はもう読んだ。
エ、池の水面がまるで鏡のようだ。

- ② 明日あしたは風が強つよいらしい。

ア、今日の陽気は春はるらしい。
ウ、小鳥の鳴き声が愛あいらしい。

イ、脇役わきやくの演技が素す晴はらしい。
エ、今年の米は豊作とんぼくらしい。

(四) 敬語を、尊敬語、謙讓語、丁寧語の三種類に分類したとき、次の①、②の文の傍線部分に用いられている敬語は、三種類の敬語のうち、どれか。あとのア～ウから最も適当なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

① 来賓の方がお話しになる。

② 先生に会議の結論を申し上げる。

〔ア、尊敬語 イ、謙讓語 ウ、丁寧語〕

(五) 次の①、②の文の傍線部分が慣用句となるように、□に入る最も適当な言葉を、それぞれあとのア～エから一つずつ選び、その記号を書きなさい。

① 立ち寄り先で□を売る。

〔ア、酒 イ、米 ウ、油 エ、塩〕

② 友好関係に□を差す。

〔ア、水 イ、炭 ウ、針 エ、傘〕

(六) 次の古文の傍線部分を現代仮名遣いに改め、すべてひらがなで書きなさい。

心を悩ます事は、すぐれてあぢきなくぞ侍る。

(「方丈記」による。)

(七) 次の漢詩を読んで、あとの各問いに答えなさい。

夜受降城に上りて笛を聞く 李益

回楽峰前沙似雪
回楽峰の前 砂漠の砂は雪のように白く見え
(回楽峰前 沙雪に似たり)

受降城外月如霜
受降城の外 月光は霜の降りたようにくつきりと見える
(受降城外 月霜のごとし)

不知何处吹芦管
いつたいどこであし笛を吹いているのだろうか
(知らず何れの処か芦管を吹く)

一夜征人尽望乡
兵士たちはみな
(一夜征人尽く郷を望む)

(注1) 芦管 —— あし笛。あしの葉を巻いて作った笛。

* 一部表記を改めたところがある。
(『唐詩選』による。)

① 傍線部分④「不知何处吹芦管」を「知らず何れの処か芦管を吹く」と読むことができるように返り点をつけたものは、次のア～エのうちどれか。最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

〔ア、不知何处吹芦管 イ、不知何处吹芦管 ウ、不知何处吹芦管 エ、不知何处吹芦管〕

② この漢詩について説明したものとして最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、起句、承句では、一日の天候の変化が描かれ、転句、結句では、あし笛の音色を聞いた兵士たちが故郷を恋しく思う気持ちが表現されている。

イ、起句、承句では、城の美しさが写實的に描かれ、転句、結句では、あし笛を吹いたときに故郷を思い出した兵士たちの喜びが表現されている。

ウ、起句、承句では、見えている風景が比喩で表現され、転句、結句では、あし笛の音色を聞いて、兵士たちが故郷をなつかしく思う気持ちが詠まれている。

エ、起句、承句では、季節の変化が対句で表現され、転句、結句では、あし笛を吹くことで、故郷に戻る兵士たちへの惜別の思いが詠まれている。

問題は、次のページに続きます。

別紙の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(二十点)

(一) 傍線部分(1)「ある」の品詞はどれか。次のア～オから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、名詞 イ、副詞 ウ、連体詞 エ、形容詞 オ、形容動詞

(二) 傍線部分(2)「油脂」と熟語の構成が同じものはどれか。次のア～オから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、洗顔 イ、雷鳴 ウ、前後 エ、思考 オ、速報

(三) 傍線部分(3)「まだだよ」と、その味で指示している」とあるが、次の [] の中は、植物が動物や鳥に「まだだよ」と、その味で指示していることについてまとめたものである。 [] に入る言葉を、本文中から十字以上二十字以内で抜き出して書きなさい。(句読点も一字に数える。)

種子が [] であるため、まだ果実を食べてはいけないということを指示している。

(四) 傍線部分(4)「そういった被害」とあるが、次の [] の中は、種子が動物から受ける被害についてまとめたものである。 [] に入る言葉を、本文中の言葉を使って二十字以上三十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

動物に [] という被害。

(五) 傍線部分(5)「トウガラシの辛さと、鳥や動物との関係について記した興味深い論文」とあるが、この論文の内容として適当でないものはどれか。次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、チルテピンと呼ばれるトウガラシ野生種の観察は、米国の砂漠地帯で行われた。
 イ、チルテピンの果実と見た目が似ているチャコエンセ種の果実を実験に用いた。
 ウ、サボテンシロアシマウスとサバクウッドラットは、チルテピンを食べなかった。
 エ、二人の研究者は、鳥の糞から取り出したチルテピンの種子の発芽能力を調べた。

(六) 本文中の **A** **C** に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の **A** **E** から一つ選び、その記号を書きなさい。

- | | | |
|---------------------------------|----------------------|----------------------|
| A 、 A エノキの仲間の果実 | B チルテピンの果実 | C エノキの仲間の果実 |
| I 、 A エノキの仲間の果実 | B チルテピンの果実 | C チルテピンの果実 |
| ウ 、 A チルテピンの果実 | B エノキの仲間の果実 | C エノキの仲間の果実 |
| E 、 A チルテピンの果実 | B エノキの仲間の果実 | C チルテピンの果実 |

(七) 傍線部分(6)「直接」の対義語はどれか。次の **A** **E** から最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- A**、逆接 **I**、順接 **ウ**、間接 **E**、近接

(八) 傍線部分(7)「この辛味の感じ方の違いを利用して、トウガラシは進化してきた」とあるが、次の **A** **E** に入る言葉を、「この辛味の感じ方の違い」とはどのような違いかを明らかにして、本文中の言葉を使って三十文字以上四十文字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

トウガラシは、発芽能力を維持した種子を遠隔地に運ぶため、**A** ように、辛さを獲得するという進化を遂げた。

3

次の【話し合いの様子の一部】は、ひかりさんの班が国語の授業で「言葉の意味」について話し合いをしているときの様子の一部であり、【資料1】、【資料2】は、その際に用いたものの一部である。これらを見て、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

【話し合いの様子の一部】

ひかりさん

この間、道に迷っている人に道案内をしたことを先生に話したら、先生は、「情けは人のためならず、人に親切にしておけばきつといいことがありますよ。」とおっしゃったけれど、先生のおっしゃった「情けは人のためならず」という言葉の意味と、私のとらえていた意味は違う気がしたよ。「情けは人のためならず」という言葉の意味は、辞書ではどのように書かれているのかな。

たけしさん

僕の使っている辞書(【資料1】の「辞書A」)には、一つの意味だけが書かれているよ。僕は、この辞書に書かれている意味でとらえていたよ。

ひかりさん

私の使っている辞書は、たけしさんの使っている辞書と同じだよ。この辞書に書かれている意味は、私のとらえていた意味とは違うけれど、この辞書に書かれている意味が先生のおっしゃった意味なのかな。

ゆうたさん

そうだね。僕の使っている辞書(【資料1】の「辞書B」)には、先生のおっしゃった意味と僕のとらえていた意味の両方が書かれているよ。**注意**を読むと、僕のとらえていた意味は、本来の意味ではないけれど、使う人が増えていると書かれているよ。

ひかりさん

私のとらえていた意味は、ゆうたさんと同じだったよ。言葉は、使われ方の小さな差が積み重なり、しだいに広く使われるようになると、言葉の変化へとつながるのかな。

たけしさん

それについて、文化庁が行った「国語に関する世論調査」の結果(【資料2】)を見てみよう。僕は、「涼しい顔をする」という言葉については、本来の意味でとらえていなかったよ。また、用法に変化が起きている言葉を使うときは、どのようなことを意識したらいいのかな。

【資料1】

〔辞書A〕
人に親切にしておけば、めぐりめぐって自分にもよい報いがある。

〔辞書B〕

①情けを人にかけておくと、いつの日かそれがめぐりめぐって、自分にとってよいこととなって返ってくる。

②人に情けをかけて親切にすることは、自分のためにも相手のためにもならないから、しないほうがよい。

注意「人のためならず」は

「人のためでない、自分のためである」ということで、①が本来の意味だが、「ためならず」が「ためにならない」とまぎれて、②の意味で使う人が増えている。

【資料2】

「情けは人のためならず」と「涼しい顔をする」という言葉は、それぞれどちらの意味だと思うか(16歳以上の人の回答)

「情けは人のためならず」	
(i) 人に情けをかけておくと、めぐりめぐって結局は自分のためになる(本来の意味)	46.2%
(ii) 人に情けをかけて助けることは、結局はその人のためにならない	47.7%
(i) と (ii) の両方	3.9%
(i)、(ii) とは、全く別の意味	0.6%
無回答	1.6%
「涼しい顔をする」	
(i) 関係があるのに知らんぷりする(本来の意味)	22.9%
(ii) 大変な状況でも平気そうにする	61.0%
(i) と (ii) の両方	13.5%
(i)、(ii) とは、全く別の意味	1.0%
無回答	1.6%

[文化庁「国語に関する世論調査(令和4年度)」から作成]

(一) 【話し合いの様子の一部】の中の傍線部分「私のとらえていた意味」とあるが、ひかりさんは「情けは人のためならず」という言葉でどのような意味だととらえていたか。ひかりさんのとらえていた意味として最も適当なものを、【資料1】の中の「辞書B」の①、②いずれか一つを選び、その番号を書きなさい。

(二) 【話し合いの様子の一部】の中の二重傍線部分「用法に変化が起きている言葉を使うときは、どのようなことを意識したらいいのか」とあるが、あなたは、用法に変化が起きている言葉を使うときに、どのようなことを意識したらよいかと考えるか。あなたの考えを、次の「作文の注意」にしたがって書きなさい。

〔作文の注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② 二段落構成で書き、第一段落には【資料2】から読み取れることを書き、第二段落には、第一段落で書いたことをもとに、用法に変化が起きている言葉を使うときに、どのようなことを意識したらよいかについて、あなたの考えを書きなさい。
- ③ あなたの考えが的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の使い方にしたがって、全体を二百字以上二百四十字以内にまとめなさい。

— おわり —